

問 なぜ、村立幼稚園を再編するのか

答 適正規模の集団を維持するため

問 一定の園児数が集まらないと、教育の質の向上には繋がらないのか。統合による合理化でしか、本村の幼児教育はできないのか。児童の一元化は、各学区の地域コミュニティを崩壊させるもの。

答 村は平成30年4月に村立保育所、幼稚園等に関する再編整備基本計画を作成し対応を図っているが、なぜ、急に再編計画を進めようとしているのか。
答 定員割れしている園の児童数が減少するなど、当初計画の方向性に大きな乖離が生じてきている。



むらかみ たかし 議員
村上 孝



さまざまな施策に取り組む石神幼稚園

答 適正規模の集団でなければ確かな幼児教育は提供できないと考える。子どもの育ち、保育活動の質を高めていくには統廃合はやむを得ない。また、再編により地域の分断を図ることなど全く考えていない。
問 教育の質を向上させるため、学区ごとに小学校と連携を進めるべき。

答 小学校や地域とは、これまでとは違った形で連携し、つながりを大切にしていく。

問 駅東口広場を再整備すべき

答 利便性等の対策を検討する

問 駅西口広場は、整備が進んでいる。一方、駅東口広場は整備当初のままであり、近年周辺環境が大きく変化している中で、抜本的な見直しが必要と考えるが、村の考えを伺う。
答 駅東口広場は、村の玄関口として広く利用されてきた。しかし、供用開始から24年が経過し、駅周辺の土地利用の変化や送迎車の増加などにより、大変混雑する状況が確認されている。村としては、駅利用者の利便性向上や駐車場などの交通安全を確保する対策を検討していきたい。



新政とうかい
ますい ふみお 議員
舩井 文夫



再整備が進む駅西口広場

問 区画整理事業の進捗状況は
答 駅西地区は換地処分を進める
問 区画整理は駅西地区も近く清算予定だが、進捗状況を伺う。
答 駅西地区は、東海駅西口広場再整備3期工事が令和2年度末に、換地処分が令和3年度末の完了予定。中央地区は事業費ベースの進捗が86%となり、令和2年度末には勝木田下の内線の開通を予定している。早期の事業終結に努めたい。